



野口健環境学校 佐渡

6月11日

《今日のまとめ》

本日より開催された「野口健環境学校 佐渡」第一回ではまず、午前中にネイチャーゲームで五感によるセンスを呼び起こし、午後のドンデン山登山での自然や環境への理解を深めてもらえれば、と思いプログラムしました。実は約半数の生徒はドンデン山登山を小学生の時に経験済み。ただ登らされた登山から、自ら発見していく登山となり、自分たちの身近にあるドンデン山が素晴らしいと感じてくれていたら幸いです。

《活動報告》

【開校式・ネイチャーゲーム】

本スタッフ紹介・挨拶の後、生徒同士がイニシアティブゲーム「トラストフォール」「人間知恵の輪」、ネイチャーゲーム「動物質問室」「私は誰でしょう」「カモフラージュ」を行いました。



【ドンデン山登山】

新緑のドンデン山を各班に分かれて登山。登山中には「音いくつ」のネイチャーゲームを各場所で実施しました。移り変わる自然の変化を耳で感じてくれていたと思っております。途中のアオネバ十字路からは、佐渡ドンデン山・オリジナル「佐渡ネイチャービンゴ」を行いながら、豊かな自然を再発見しました。



【夕食】

暴風雨になったので山頂の避難小屋に場所を移して夕食。霧が濃く視界がなかったので仕方なく避難小屋に宿泊場所も移したのですが、生徒のほとんどはテント泊を希望したのが印象的でした。生徒に自然を体験してもらうためプログラムにはいろんな工夫や趣向を凝らしているのですが、そのままの生の自然には、インパクトでとてもかなうものではありません。各班ごと夕食は「麻婆茄子」や「麻婆豆腐」をつくりました。



佐渡海岸清掃隊スタッフ募集

野口健環境学校佐渡は、野口が理事長を務めるNPO法人「セブンサミッツ社会持続機構(SSASS)」がカリキュラムを開発し、運営を佐渡の地元の方達に協力依頼して実施しています。清掃活動を実施するに当たり、運営協力していただく佐渡市民スタッフを30名程募集します。また僅かながらの謝礼を用意させていただきます。

【ふりかえり】

佐渡ネイチャービンゴにたいしてシェアリングを行いました。自然に対して名前を覚えるのも大切なことですが、今回は「いろいろと知らないことがある」ということを感じてもらえていればよいと思っています。経験で知っているわたしたち大人はあれもこれもと教えてしまいますがまずは、「知らないを知る」が始まりだと思うのです。



6月12日

《今日のまとめ》

早朝にふもとから上がってきたスタッフによると山の下は晴れているとのこと。にわかには信じられないくらい山頂では暴風雨が続いていたのですが、下山してみるとやはり晴天が広がっていました。予定通りドンデン山荘で昼食をとり、ドンデン山を源流とする梅津川支流で清掃活動を行いました。想像以上にたくさんあったゴミですが、道沿いのほとんどのゴミは清掃できました。ゴミ清掃は、すぐにできる環境活動のひとつです。また、ゴミ拾いほどこらかという他力本願な啓蒙活動などと違い、自らが直接環境を良くしているという自覚を持つことのできる環境活動です。「不法投棄防止の看板を立てる」なども必要な環境活動のひとつだとは思いますが、「実際に行動する」を今後も大切にして欲しいと願っています。



《活動報告》

【牛味噌】

自然との距離を実際に近づいてもらうアクティビティーです。牛に味噌をあげるという単純な行為ですが、「牛の舌がざらざらしていた」「よだれが汚い」など率直な意見が出たのを嬉しく思います。11日夕食の麻婆茄子や麻婆豆腐にも朝食で飲んだ牛乳も牛がいなければいけない食べ物です。



【清掃活動】

ドンデン山を源流とする梅津川支流で清掃活動を行いました。実際に行動してみたことを誇りに思っていて欲しいと思います。また、どうしてわざわざ見つけにくい場所に棄てにくるのか、それを防止するにはどうしたらよいのか、まで考えが及んだ生徒がいたことに感心しました。ぜひ、アイデアだけで終わりにしないでください。



参加条件

- 20歳以上の男女。
- 7月22日午後7時から9時までのスタッフ会議(両津支所隣・佐渡島総合開発センター)に参加できる方。
- 8月24日、午前7時から午後3時頃まで連続して参加できる方。

*スタッフ参加希望者は、直接22日午後7時にスタッフ会議にご参加ください。

